

防災かわら版

第2号



発行 南区役所総務課
TEL 844-7123 FAX 844-7270

令和6年10月発行



避難場所？避難所？

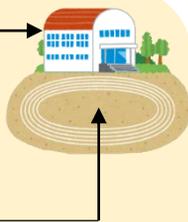
「避難場所」と「避難所」はよく似た言葉ですが、目的や災害の種別によりそれぞれ別の意味を持っています。

★避難所

災害のため自宅で過ごすことが困難になった時、一定の期間、避難生活をする場所。学校や公民館など。

★避難場所

火災などから身を守るため、一時的に逃げ込む先。河川敷や大きい公園など、広いスペース。



災害＝避難所ではない

大きな災害があると「避難所」を思い浮かべる方が多いかもしれませんが。しかし避難所では、自宅の被災状況も違えば、自分や家族が抱える状況の異なる人々が共同生活を送ることになります。そのような環境では、プライバシーを守ることが難しく、居住スペースや物資にも限りがあるため、決して良好な環境の場所とはいえず、ストレスなどで体調を崩してしまうこともあります。

自身と自宅の安全を確保できたならば、住み慣れた自宅での生活を続ける「在宅避難」を強くおすすめします。できるだけ自宅で過ごせるよう、平常時から家具の固定や備蓄品を分量用意しておくことが大切です。

家庭での備えを ▶



避難所の運営

避難所の運営は、原則運営リーダー（自治会長など）を中心に行われます。

避難所の運営は「行政の仕事」と言う方もいるかもしれませんが。避難所担当職員として、市職員を選任していますが、避難される人数や長期間に渡る場合など、条件によっては、市職員だけでは運営に支障がでると考えられます。

そのため、指定避難所ごとに、避難予定の自治会などによる「避難所運営委員会」を設置しています。運営委員会は、運営リーダーのもと、地域住民が班員となり、概ね6つの班と施設管理者及び避難所担当職員で構成されています。

平常時には、運営に必要な避難生活におけるルール、施設の利用方法等を取り決め、避難生活に備えた訓練を行い、災害時には、平常時の経験を活かし、自主的な避難所運営を円滑に行うことで、安心・安全な避難所の確保と避難者の混乱解消に努めます。



運営にご協力ください

円滑な避難所運営を行うためには、避難される方々の協力が不可欠となります。

また、避難所での生活を乗り切るためには、知らない人同士でもお互いを思いやり、避難所ごとのルールのもと、避難者で役割を分担し協力していくことが大切です。ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

1



落ち着いて！
「災害＝すぐに避難所」
ではないよ！



2



災害といえば
避難所に行くもの
だと思ってたけど

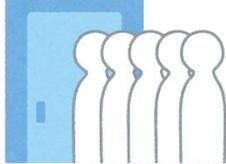
3



避難所のひとり分の
スペースはおおよそ
2㎡しかないよ



TOILET



トイレもちろん共同
キレイかどうかは避難者
次第です

年齢も性別も生活
習慣も違う多くの
人々との共同生活



4

避難所の運営は、運営リーダー（自治会長等）
を中心に、避難者同士で助け合って行います。



避難所は決して快適な場所ではあり
ません。
実際の被災地の避難所では、掃除
当番などの役割を決めた途端に自宅
に戻られた方がいるとの話もあり
ます。
避難所生活をみんなで乗りきるた
めにご協力をお願いします。



防災かわら版
バックナンバーはこちら



自宅が大きな被害を受けて、危険な場合や少しでも不安を感じる場合
には指定避難所へ避難しましょう。
また、自宅に大きな被害がなくても、ライフラインの代わりとなる備
蓄がない、周りからのサポートが必要など、自宅での避難生活を続け
ることが難しい場合には、指定避難所へ避難しましょう。



避難場所・応急
給水場所はどこ？